



令和4年  
5月号



発行人 公益財団法人 奈良市生涯学習財団  
編集者 田原公民館  
〒634-0178 奈良市若荷町1078-1  
TEL 81-0888  
発行責任者 須藤 彰

### 「車の中の君は誰？」

館長 須藤 彰

田原地区の景色を見ていると、色が変わり春が訪れたことを如実に教えてくれます。桜は薄いピンク色。公民館敷内に咲いている鮮やかな黄色は連翹（れんぎょう）の花。冬場田や畑の色はクリーム色。だんだんと緑に入れ替わりました。緑が増えてきたその時、頭の中に浮かんだのは「ああ、また草刈りのシーズンが始まるんだ」。作業に合わせた四季感。一年前には感じることもできなかったものを感じられるようになりまし。

日々の通勤も慣れてきたものです。視野が広くなり対向車線の車をよく観察することができるようになりました。毎日通っているといつもすれ違う車を覚えてきます。もちろん全ての車を覚える訳ではありませんが、覚えやすい車は特徴的な色とナンバーの車です。すれ違う度に「お互い今日も頑張ってる出勤ですね」と知らない相手へ心の中で声をかけながら、坂を上っています。もちろん知り合いにも遭遇します。信号待ちをしていると、前に止まっている車の中から後ろを向いて勢いよく手を振る人の姿が。夕方だったためその時は誰だかわからなかったのですが、車の色と車種から「この人かな？」と思った方に連絡を取ってみましたら正解。正体は前の公民館と一緒に

働いた職員でした。元気一杯に手を振ってもらい、こちらも元気になりました。

久しぶりに会う方もいれば毎日のようにすれ違う職員も。バイカー同士が手を振り挨拶をするように、車に気がつけば手を振り合います。「今日も元気に出動しているな」「今日は早めにすれ違ったな」「最近見かけないけどどうしているのかな？」などなど考えながら交差していました。

4月。人事異動の季節。朝すれ違って手を挙げ挨拶をしていた職員は、今度は私の隣の机に座ることになりました。これもまた「ステイノ（スペイン語で運命）」でしょうか。いつも車ですれ違ってはいる方で、次にお知り合いになれる方はどなたかな、と新たな出会いに期待。公民館では多くの方とお会いします。いろいろな出会いがあります。お会いしたときに少しでもお話しせてもらい、少しずつ田原地区のことを深く知っていくと、というのが年度始めの目標です。どうぞよろしくお願いたします。



### 田原小中学校7年生の 福祉学習の制作ベンチを受領

昨年度末、田原小中学校7年生より木で作られた素敵なベンチをいただきました。福祉学習として地区内に気軽に座ってもらえるベンチを贈ろうということでありがたく頂きました。茶っぱマンと茶畑が書かれた田原地区らしいベンチ。どうぞ公民館に座りにきてください。7年生のみなさんありがとうございました。



### 田原まち創り講座 「たわら竹の再生手引き」配布

「田原まち創り講座『竹の再生』」と題し、2年間竹にまつわるさまざまな活動を実施してきました。成果として3月末に作成した「たわら竹の再生手引き」を自治連合会のご協力で全戸配布させていただきました。冊子をご覧いただき、地区のみなさまにもっと竹を活用していただきたいと思います。制作にあたっては、多くの方にご協力いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



### 「田原公民館50周年記念祭」に向けて

今年田原公民館は創立50周年を迎えます。この記念すべき年のなんでも文化祭は50周年記念祭として11月上旬に実施します。そこで、募集とお知らせです。

#### ① 50周年記念祭ロゴ募集！

50周年記念祭で使用するための「ロゴ」を田原地区のみなさまから募集したいと考えております。ロゴ作成の大きなルールは2つ。

- 1. ロゴの中に「50」という数字を入れる！
- 2. ロゴの中に「田原公民館」という文字を入れる！

ただし、ローマ字か漢字のどちらかで入れてください。募集対象は田原地区在住の方に限らせていただきます。募集に関する細かなルールは公民館窓口配布の募集要項に書いております。締切は7月15日（金）とします。

#### ② 展示作品募集します！

50周年記念祭は田原なんでも文化祭を兼ねて実施します。公民館で活動する自主グループだけでなく、地区内にて個人や団体で作品作りをしている方の展示をしていただきたいと思います。写真、絵画、工芸品など頑張って作った作品を地域の皆様にご覧いただく機会です！皆様の素晴らしい作品をお待ちします！

日程は11月5日（土）、6日（日）を予定！  
（新型コロナウイルス感染状況により変更する場合があります）

※夏頃を目途に募集の要項をこの田原公民館報に掲載します。  
※展示作品数や大きさ等は応募状況により振り分けます。

「奈良市斎苑旅立ちの杜」完成&運用開始

県道奈良名張線、岩井川ダムへの登り口、奈良奥山ドライブウェイ入口反対側(横井町924番)に「奈良市斎苑旅立ちの杜(もり)」が完成しました。

今まで火葬は白豪寺町にある「東山霊苑火葬場」で行われていましたが、大正5年に開設された古い施設であり、幾度と改修工事を繰り返したものの、大変老朽化が進んでいました。そこで新たなお別れの場として新設されたのがこの「奈良市斎苑旅立ちの杜」です。

運用される炉の数は動物炉

1炉を含めた12炉。これにより一日最大8件だった火葬が最大22件まで対応できるようになりました。施設全体が「大和エリア」と「青垣エリア」に分かれ東西対象に配置されています。出入り口が別々のため、他の会葬者と顔を合わせることもなく利用できます。少人数でのお別れから最後の葬儀やお見送りまでできる多目的室、プライバシー待合室、ペット告別室、多目的トイレ、キッズルームなど使いやすい施設となっています。詳細は奈良市ホームページ、またはしみんだよの4月号をご覧ください。



令和4年度「老春塾」参加者募集中です

老春塾(高齢者学級)募集についてです。令和4年度も老春塾を開講します。本年度より個人でのお申込を受けております。65歳以上の方ならどなたでも参加できます。月に一度公民館に集まり、様々な学習を通して仲間づくりをしましょう。

とき: 令和4年5月27日、令和5年2月24日

(原則第4金曜日・全8回)

但し8月・12月は休み、午後1時30分〜3時30分

※新型コロナウイルス感染症予防対策として前後半に分ける場合があります。

ところ: 田原公民館 2階 集会室  
対象: 田原地区在住・65歳以上

90名・締切は5月20日(金)(定員に達するまで募集)

参加費: 無料ですが、内容により材料費交通費を集めます

「春の人事異動がありました」

「三年間楽しかったです。」

上西 美智子

平成から令和に元号が変わった4月より、三年間大変お世話になりました。いろいろな楽しい事がありました。

みなさん!!!

私が田原公民館に着任した時に、令和にちなんで「地域の皆さんと一緒に沢山の花を咲かせたい」とお伝えしたことを覚えていますか?どうですか?私は、少しでも咲かすことが出来たのでしょうか?

三年前までは、毎日車で通り過ぎるだけで

田原のことを知る機会があまりなかったのですが、この三年間で沢山の文化や芸術などいろいろな事を教えて頂きました。短い期間でしたが、地区の皆さんの皆さまに温かいご指導をいただき、多くのことを勉強させていただきました。他の人が味わうことが出来たと感謝しております。



4月1日より南部公民館で勤務させていただきますが、忘れていませんか???

私は地区の住人ですので、顔を見たら気軽に声を掛けてください。私も、地区の住民のひとりとして、これからも皆さんと一緒に小さな花を少しでも多く咲かせていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

「よろしく願います」

大谷 華代子

4月から、都跡公民館より田原公民館へ異動になりました、和田町の太谷華代子と申します。

公民館職員という仕事に携わり二十年。田原住民歴は、三十年超えです。でも、まだまだ知らないことだらけです。心新たに新人職員として、皆さまに色々教えていただきようと考えています。そして、人、自然、歴史



など田原地域の皆さんの魅力を、皆さまと一緒に感じていきたいなと思っています。ちょうど田原公民館は、今年度開館五十年の節目の年にあたります。地域の皆さまと共に歩んできた五十年の歴史を振り返り、これからも皆さまに愛される公民館をめざしていきたいと思っています。会いに来てください!どうぞ、よろしく願います。

「東部出張所からのお知らせ」

「はじめまして」

植松 宏益

4月より新規再任用職員として東部出張所に配属となり、田原分室にも勤務することになりました。

私は奈良市との合併前の旧都祁村で文化財関係を担当していて、明治から昭和にかけて地域の一大特産品であった凍豆腐の製造用具の収集にも携わっていました。その原料となる大豆や、製品となった凍豆腐を運ぶ画期的な輸送手段であった「奈良安全索道」と深い関わりのある田原地区で勤務することに、ご縁を感じています。



窓口業務は初めての分野であります

が、地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしく願います。

5月の公民館行事とその他お知らせ

3日 (火)	憲法記念日 (休館日)
4日 (水)	みどりの日 (休館日)
5日 (木)	こどもの日 (休館日)
20日 (金)	移動図書館巡回
21日 (土)	TAWARAキッズ①
26日 (火)	プチ田舎暮らし・田原-ゴマー①
27日 (金)	老春塾①